



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 オールエル株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7670 URL <https://www.owell.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川戸 康晴  
問合せ先責任者(役職名) 執行役員 (氏名) 山田 麻紀子 (TEL) 06-6473-0138  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	33,285	13.6	375	183.9	516	58.1	321	75.4
2023年3月期第2四半期	29,292	8.1	132	-	326	124.2	183	112.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 722百万円(326.8%) 2023年3月期第2四半期 169百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	31.44	-
2023年3月期第2四半期	17.98	-

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	46,107	19,849	42.7
2023年3月期	45,470	19,318	42.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 19,692百万円 2023年3月期 19,164百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	7.00	-	20.00	27.00
2024年3月期	-	10.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	22.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	4.2	1,000	44.6	1,200	22.0	800	23.0	78.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) ー 、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	10,500,000株	2023年3月期	10,500,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	272,177株	2023年3月期	293,368株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	10,212,769株	2023年3月期2Q	10,182,855株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アフターコロナに向けた社会経済活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きが見られました。また、当社グループの主たるお客様である自動車業界においては、半導体不足の緩和により自動車生産は回復傾向で推移いたしました。一方で、ウクライナや中東地域をめぐる情勢、物価の上昇、世界的な金融引締めによる景気減速が懸念される等、依然として下振れするリスクを抱えていることから、今後の景気動向は、先行き不透明な状況が継続すると推測されます。

当社グループはこのような状況の中においても、マーケティング活動を強化し、当社グループのコア事業である塗料関連事業と電気・電子部品事業のシナジーを高め、ものづくり現場のデジタル化、グローバル化を推進しました。また、お取引先様の課題解決に的を絞って、急速に変化し続ける経済環境下においても通用する価値を提供して、新たな需要を創造していくとともに、事業活動を通じてSDGs等の社会課題の解決に貢献してまいりました。さらに、これらの事業を展開する上で、事業構造や経営資源の配分を抜本的に見直し、収益体質を強化することに努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は33,285百万円(前年同期比13.6%増)、営業利益は375百万円(前年同期比183.9%増)、経常利益は516百万円(前年同期比58.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は321百万円(前年同期比75.4%増)となりました。

塗料関連事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数が、前第2四半期連結累計期間と比較すると増加したこと、塗装設備や機器の販売が増加したこと等により、売上高は増加しました。

その結果、塗料関連事業の売上高は23,081百万円(前年同期比8.9%増)、セグメント利益は904百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

電気・電子部品事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数が、前第2四半期連結累計期間と比較すると増加したことに加えて、為替が円安で推移したこと、当社子会社であるユニ電子(株)において、カーナビゲーション用ソフトウェアの販売が好調に推移したこと等により、売上高は増加しました。

その結果、電気・電子部品事業の売上高は10,203百万円(前年同期比26.0%増)、セグメント利益は410百万円(前年同期比86.2%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末の29,657百万円に比べ233百万円(0.8%)増加し、29,890百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が783百万円、電子記録債権が556百万円それぞれ増加し、売掛金が975百万円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末の15,812百万円に比べ404百万円(2.6%)増加し、16,216百万円となりました。その主な内訳は、投資有価証券が429百万円増加したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末の21,978百万円に比べ24百万円(0.1%)減少し、21,953百万円となりました。その主な内訳は、電子記録債務が1,531百万円、短期借入金が79百万円、契約負債が158百万円、その他が72百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が1,880百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末の4,173百万円に比べ131百万円(3.2%)増加し、4,304百万円となりました。その主な内訳は、繰延税金負債が108百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末の19,318百万円に比べ530百万円(2.7%)増加し、19,849百万円となりました。その主な内訳は、利益剰余金が116百万円、その他有価証券評価差額金が259百万円、為替換算調整勘定が136百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に開示致しました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した連結業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,360	5,143
受取手形	1,217	976
売掛金	13,162	12,187
電子記録債権	3,943	4,499
棚卸資産	6,179	6,619
その他	801	470
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	29,657	29,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,593	1,560
機械装置及び運搬具（純額）	110	124
工具、器具及び備品（純額）	51	58
土地	1,882	1,882
リース資産（純額）	59	67
有形固定資産合計	3,696	3,693
無形固定資産		
ソフトウェア	421	378
のれん	17	14
その他	39	41
無形固定資産合計	478	434
投資その他の資産		
投資有価証券	10,500	10,930
長期貸付金	86	92
退職給付に係る資産	629	644
繰延税金資産	86	91
その他	415	417
貸倒引当金	△81	△86
投資その他の資産合計	11,637	12,089
固定資産合計	15,812	16,216
資産合計	45,470	46,107

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,668	13,787
電子記録債務	847	2,378
短期借入金	2,014	2,094
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
未払法人税等	201	200
契約負債	536	694
賞与引当金	452	459
品質保証引当金	12	20
その他	1,044	1,117
流動負債合計	21,978	21,953
固定負債		
長期借入金	1,150	1,150
退職給付に係る負債	191	197
役員退職慰労引当金	77	81
繰延税金負債	2,539	2,647
資産除去債務	42	42
その他	172	185
固定負債合計	4,173	4,304
負債合計	26,151	26,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	857	857
資本剰余金	761	766
利益剰余金	11,756	11,873
自己株式	△163	△151
株主資本合計	13,211	13,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,683	5,943
繰延ヘッジ損益	△39	△29
為替換算調整勘定	218	355
退職給付に係る調整累計額	88	77
その他の包括利益累計額合計	5,952	6,346
非支配株主持分	153	157
純資産合計	19,318	19,849
負債純資産合計	45,470	46,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	29,292	33,285
売上原価	25,550	29,119
売上総利益	3,742	4,165
販売費及び一般管理費	3,609	3,790
営業利益	132	375
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	109	117
持分法による投資利益	13	17
為替差益	57	21
その他	48	25
営業外収益合計	230	183
営業外費用		
支払利息	12	23
貸倒引当金繰入額	6	4
その他	16	15
営業外費用合計	36	43
経常利益	326	516
税金等調整前四半期純利益	326	516
法人税、住民税及び事業税	85	196
法人税等調整額	41	△3
法人税等合計	126	192
四半期純利益	200	323
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	183	321



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	200	323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△185	259
繰延ヘッジ損益	△20	9
為替換算調整勘定	177	130
退職給付に係る調整額	△18	△11
持分法適用会社に対する持分相当額	16	10
その他の包括利益合計	△30	398
四半期包括利益	169	722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145	714
非支配株主に係る四半期包括利益	23	7

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	326	516
減価償却費	120	151
のれん償却額	2	2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6	6
品質保証引当金の増減額 (△は減少)	△12	7
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	△70	△25
長期未払金の増減額 (△は減少)	△15	1
受取利息及び受取配当金	△110	△119
支払利息	12	23
持分法による投資損益 (△は益)	△13	△17
売上債権の増減額 (△は増加)	△265	743
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,037	△392
仕入債務の増減額 (△は減少)	554	△408
その他	△22	728
小計	△516	1,222
利息及び配当金の受取額	110	116
利息の支払額	△12	△23
法人税等の支払額	△52	△190
営業活動によるキャッシュ・フロー	△470	1,125
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△35	△33
固定資産の取得による支出	△170	△207
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	0	△0
長期貸付けによる支出	△2	△5
長期貸付金の回収による収入	7	5
その他	1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200	△241
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	128	78
リース債務の返済による支出	△30	△35
配当金の支払額	△122	△208
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23	△164
現金及び現金同等物に係る換算差額	108	64
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△587	783
現金及び現金同等物の期首残高	4,416	4,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,829	5,143

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,195	8,097	29,292	—	29,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	326	349	△349	—
計	21,218	8,423	29,642	△349	29,292
セグメント利益	799	220	1,020	△887	132

(注) 1. セグメント利益の調整額△887百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,081	10,203	33,285	—	33,285
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	458	459	△459	—
計	23,083	10,661	33,744	△459	33,285
セグメント利益	904	410	1,315	△939	375

(注) 1. セグメント利益の調整額△939百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	13,359	—	13,359
化成品	4,243	—	4,243
機器	772	—	772
完成工事	634	—	634
その他	2,185	—	2,185
電気・電子部品	—	8,097	8,097
顧客との契約から生じる収益	21,195	8,097	29,292
外部顧客への売上高	21,195	8,097	29,292

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	14,432	—	14,432
化成品	4,636	—	4,636
機器	841	—	841
完成工事	770	—	770
その他	2,400	—	2,400
電気・電子部品	—	10,203	10,203
顧客との契約から生じる収益	23,081	10,203	33,285
外部顧客への売上高	23,081	10,203	33,285

(重要な後発事象)

該当事項はありません。